

# 質問通告・内容一覧表

議会傍聴者用

質問順	質問議員	通告の標題・内容
1	狩野正雄	<p>◎国民健康保険の運営再編に対する問題点は</p> <p>平成30年度から国民健康保険の運営が都道府県単位の再編されることになり、鹿追町のモデル世帯の保険料は55.5%増と試算された。住民の不安をなくし、スムーズな移行をどう進めるのか。</p> <p>(1)都道府県単位の再編する目的は</p> <p>(2)再編後の運営や保険料の変更についての説明、周知方法は</p> <p>(3)保険料激変緩和の方策は</p> <p>(4)特定健診の推進等は再編後の保険料にどう反映されるか</p> <p>(5)十勝管内市町村の意見をまとめ、道に伝える考えは</p>
2	畑 久雄	<p>◎観光シーズン到来で来町者増加の方策は</p> <p>昨年6月の定例会で、時代にあった観光のあり方について協議の場を作っていきたいとのことだったが、今年度の方策は。</p> <p>(1)わが町の農業、教育、観光の魅力ある地域資源の特色を生かし、来町者を増やす具体策は</p> <p>(2)パンフレット、インターネット等、観光客に対し理解しやすいPR方法にしては</p> <p>◎鹿追町企業振興条例改正後について</p> <p>条例改正は起業家、既存企業などの経営安定に大きな力となるが、改正後の手ごたえは。</p>

質問順	質問議員	通告の標題・内容
3	山口優子	<p>◎屋内ゲートボール場 新築計画の再考を</p> <p>屋内ゲートボール場は既に数多くあり整備されていると思うが、新築計画がされている。ゲートボール場建設より、町で課題となっている不足している施設作りや、高齢者福祉の増進につながる日常生活が充実する施策に力を入れることを優先すべきである。新築計画は再考すべきと考える。</p> <p>◎学級編成・少人数学級について</p> <p>第6期鹿追町総合計画でも示されている「少人数学級の推進」は、目の行き届いた教育環境実現のために重要な施策であるが、鹿追小学校で学級編成人数の基準見直しの動きがある。</p> <p>(1)今までの少人数学級での効果及び学力向上への影響は</p> <p>(2)学級編成人数の基準見直し等の経緯と決定理由、今後の方向性は</p>
4	台蔵征一	<p>◎留学による移住促進と労働力不足対策は</p> <p>瓜幕の留学制度を利用し、そのまま移住する人が少しずつ増えている。親子留学用の住宅建設計画があるが、これらの事業と連携し、労働力不足となっている農業従業員の住宅確保も重要と考える。</p> <p>(1)一貫教育のPRなど、留学の推進と雇用の場拡大による移住・定住対策は</p> <p>(2)農業現場での労働者不足対策は</p>
5	武藤敦則	<p>◎幼小中高一貫教育における文部科学省の研究開発学校指定の結果とその継続について</p> <p>平成15年度より文部科学省の研究開発学校の指定を受け一貫したカリキュラム研究を進めているが、第5期研究開発学校指定の最終年度を迎えるにあたり、この事業の成果、手応えと今後の事業の継続性は。</p>